



## 水道の冬の防寒対策はもうお済みですか？

日ごとに寒さが厳しくなってきましたが、お宅の水道管の防寒対策は大丈夫ですか？

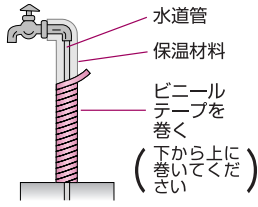
気温がマイナス4度以下になると、蛇口や水道管、水道メーター器が凍って水が出なくなったり、破裂することがあります。ご家庭のちよつとしたことで、被害を防ぐことができますので、今のうちに防寒対策を行いましょ。

### ●こんな水道管は凍りやすい

- 北向きの木陰にある水道管
- 風あたりの強い場所にある水道管
- 水道管が露出しているところ
- 屋外の水道管や蛇口

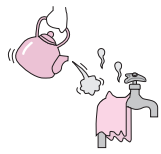
### ●凍結防止のしかた

水道管に毛布や保温材を取付けて、その上からビニールテープなどを巻き付けて保温材がぬれないようにしてください。



### ●凍ってしまったら

自然に溶けるのを待つか、凍った部分にタオルなどをかぶせてゆっくりぬるま湯をかけてください。急に熱湯をかけるとう、水道管や蛇口の破裂の原因になります。



### ●量水器ボックスの防寒のしかた



▲細かくした発泡スチロールをビニール袋に入れる。



▲量水器ボックス内に隙間無く詰める。

### ●水道管が破裂したとき

量水器ボックス内の止水栓を止めてください。止水栓を閉めても止まらない場合には、破裂した部分に布やテープを巻き応急処置をした後、市指定給水装置工事業者へ修理(有料)を依頼してください。

### 問い合わせ先

水道課 ☎52-0427  
 各総合支所建設課  
 山方 ☎57-6813 美和 ☎58-3852  
 緒川 ☎56-3994 御前山 ☎55-2115

## みんなキラリ

…シリーズ⑩男女共同参画

暮らしの中で男女共同 ～行政編～

今回は、男女共同参画社会実現のために、市が今年度取り組んだ事業をいくつかご紹介します。



▲介護ストレスについて学ぶ皆さん

### ❖ 暮らしの問題をみんなで学びました ❖

8月から10月にかけて「男女共同参画講座」を実施しました。講師には茨城大学の先生を招き、「カップルと民法～家族法について～」、「心理学から見る介護ストレスの処方箋」、「東洋の健康法～養生～」という3講座を開催。延べ55人の市民の方が受講し、「生活の中の自分や家族に関わりのある内容でタメになった」などの感想をいただきました。

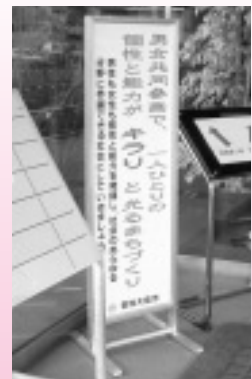
男女共同参画は、あらゆる分野に関わることから、今後も幅広い内容で情報等を提供し、皆さんに身近な所から、男女共同参画を意識するきっかけとしていただきたいと思います。

### ❖ スローガンを看板に ❖

男女共同参画社会づくりへのテーマ「男女共同参画で一人ひとりの個性と能力がキラリと光るまちづくり」を掲げた看板を作成しました。この看板は、県の男女共同参画月間中(11月1日～30日)、本庁及び各総合支所の出入りに設置し、今後は各地域内の主な施設に設置していく予定です。

皆さんもこの看板を目にした時は、ちょっとだけ男女共同参画について考えてみてください。

何気なく、男女のあるべき姿を固定的に思いこんだりしてはいませんか？個性は人それぞれ、性別に関係ありません。誰もがのびのびと、個性と能力を活かして暮らせるまちづくりを進めていきましょう。



◀本庁南側入口に設置した看板